

第13回葛飾区基本構想・基本計画策定委員会【全体会】 会議録

- 場 所 : 葛飾区男女平等推進センター 多目的ホール
○日 時 : 令和3年5月10日(月) 14時00分～15時10分
○出席者 : 中林委員長、河合副委員長、河原委員、谷川委員、太田委員、安田委員、橋本委員、堀越(克)委員、古宮委員、浅野(幸)委員、吹本委員、根本委員、小林委員、岩田委員、谷本委員、田中委員、大山委員、中村委員、谷茂岡委員、藤井委員、武者委員、市原委員、矢部委員、染谷委員、吉田委員、菊入委員、大塚委員、川名委員、長委員、秋本委員、千島委員、佐々木委員、矢作委員、倉持委員、大畑委員、高橋委員、千田委員、菊池委員、田口委員
-

1 開会

2 議事

(1) 「葛飾区基本計画(令和3年度～令和12年度)」(素案)に対する区民意見提出 手続(パブリック・コメント手続)の実施結果について

- 資料1 「葛飾区基本計画(令和3年度～令和12年度)」(素案)に対する区民意見提出手続(パブリック・コメント手続)の実施結果

委 員 長 資料1について質問等はあるか。学校プールについては、もうなくなるのか。

事 務 局 改築を予定している小学校などから、学校外のプールを活用した水泳指導を進めていく方向である。

各 委 員 (意見等なし)

(2) 「葛飾区基本計画(令和3年度～令和12年度)」(案)について

- 資料2 「葛飾区基本計画(令和3年度～令和12年度)」(案)
○資料3 「葛飾区基本計画(令和3年度～令和12年度)」(素案)からの変更点
○資料4 評価指標一覧

委 員 長 ご意見、ご質問等あれば、お伺いしたい。

委 員 64、65 ページの「各プロジェクトと関連する政策・計画事業一覧」に、担当部署や問い合わせ先を明記してほしい。また、241 ページの「東京理科大学との産学公連携推進事業」については、産・学・公ではなく、産・学・民が能力を発揮するために公がサポートをするものだと思う。

副 委 員 長 84～87 ページにある「政策・施策のページの見方」について、本文と区別するために、枠をつけるなどの工夫をすべきである。

事 務 局 担当部署や問い合わせ先については、計画期間中に組織改正が行われ担当部署が変わることが考えられるため、入れていない。また、84～87 ページは製本する際に見せ方を工夫する。

- 事務局 産学公連携については、区として、東京理科大学と協定を締結し様々な連携や、事業者へ開発等の補助を行っている。また、基本計画に基づき策定する実施計画には担当部署を掲載する予定である。
- 委員 230 ページの自然保護のページに、緑化と区別するためにも「自然」の定義を入れるべきである。
- 委員 葛飾区には常設の観覧席がある公式サッカー場がない。水元スポーツセンター公園の隣にある都立学校の仮設用地に観覧席を作れば、正式なサッカー大会も誘致できるのではないか。
- 事務局 都立学校の仮設用地は、水元小合学園のグラウンド用地であるため、公式サッカー場を作るのは難しいと考えている。
- 委員 94、95 ページの評価指標について、外国人とのコミュニケーション手段として、あいさつや会話のほか、SNS等の手段も含めてはどうか。
- 委員 施策とSDGs目標との関連における「政策 15 施策 3 公共交通の充実」については、「8 経済成長と雇用」と「13 気候変動」にも該当するのではないか。
- 事務局 いただいたご意見については、所管課にも伝え、最終検討する。施策とSDGs目標との関連については、169 のターゲットに貢献できる施策をまとめたものである。直接的に、また間接的に関連するものもあるので、本日いただいたご意見を踏まえて検討したい。
- 委員 「政策 9 施策 1 学力・体力の向上」や「政策 10 施策 1 学校・家庭・地域の連携」の評価指標で「授業に満足している保護者の割合」などを使用しているが、できるだけ当事者の声を拾って、より正確に評価できるようにしてほしい。
- 事務局 当事者の声を基本としているが、例えば、低学年の児童に授業の満足度を聞いたとして、正確な状況が把握できるのか難しいものもある。施策をどのように評価すべきか考え、当事者の声以外にも様々な視点を検討し、指標を設定した。
- 委員 東金町1丁目の再開発が計画されているが、駅前の公団住宅が建設から約50年経過しており古いため、駅前の再開発と合わせて整備が必要である。公団と協議しているのか。
- 事務局 金町の公団住宅については、前回事務局から答弁したとおり、URとコミュニケーションを図っている状況である。
- 委員 25 ページに「イクメン」という言葉が定着という表現があるが、「イクメン」などと言えない状況もある。この表現はなくても意味が通じるのではないか。また、「政策 8 施策 4 放課後支援」では、わくわくチャレンジ広場や学童保育クラブだけでなく、公園などでボール遊びをするなど放課後を過ごす子どもたちに対する記載があると良い。
- 事務局 イクメンについては、完全に浸透していないものの、「子育ては両親で行っていくという考え方」が増えてきているといった調査結果に基づきその意識の変化を表現したものである。放課後支援の施策は、仕事と子育ての両立支援から独立させて施策化した経緯もあり、学童保育クラブ・わくわくチャレンジ広場を中心に記載している。子どもの遊

び場については、ボール遊びができる公園の拡充などを現在進めているところである。

(3) 葛飾区基本計画に関する検討結果報告について

○資料5 葛飾区基本構想・基本計画策定委員会検討結果報告（案）

委員 長 資料5は本委員会の検討結果を区長に渡すときの鑑文である。資料5について質問等はあるか。

各 委 員 （意見等なし）

委員 長 本日のご意見については区長に伝え、最終的に区が基本計画を取りまとめていく際に検討経過を十分に踏まえて検討するようお願いして参りたいと思う。他にご意見、ご質問がないようであれば、本日の議事は以上とする。

3 その他

各 委 員 （意見等なし）

4 閉会

以上